

原子力安全対策に関するお知らせ

原子力安全対策に関する最近の取り組み

市政だより 令和7年3月号



市町村研究会

原子力安全対策の取り組み 住民への説明を 県に強く要望

冬季の原子力災害を 想定した訓練を初めて実施

県と連携して行った原子力防災訓練に、和島地域の住民が参加しました。屋内への退避の後、地区の代表者など約50人がバスや自家用車で新潟市に一時移転し、汚染状況の検査などを実施。避難の一連の流れを確認しました。

訓練結果を活かし、原子力防災体制の強化に取り組んでいきます。



▶住民が放射性物質による汚染状況の検査を受ける訓練
(1月25日)

県内全30市町村で構成する「市町村による原子力安全対策に関する研究会（代表幹事・長岡市長）」は2月10日、実務担当者会議を開催しました。

県から、技術委員会で確認した柏崎刈羽原発の安全対策の説明を受けた各市町村。事業者の運転適格性などの項目で「原子力規制委員会の判断を否定するものではない」とした結論に対し「分かりづらく、どう受け止めればよいか」「適格性があるかどうかという県民の問いにどう説明するのか」と質問しました。県は「技術委員会の結論は、それ

以上でもそれ以下でもない」とし、「適格性があるかどうかは県の立場では言い切れない。原子力規制委員会の継続的な監視を、県もしっかり注視していく」と回答しました。

これに対し各市町村は、県の技術委員会の確認結果や柏崎刈羽原発における事故時の被ばく線量シミュレーション結果を、住民に分かりやすく説明するよう求めました。

今後市民の安全・安心のため、原子力安全対策にしっかりと取り組みます。

図原子力安全対策室
☎39・2305

市政だより 令和7年1月号

1/25
☒

原子力防災訓練用の 避難情報を配信します

原子力災害に備えた住民避難訓練を和島地域で行います。実際の災害と間違わないようご注意ください。

- ①午前8時30分ごろ…緊急告知FMラジオ、市公式SNSなど
- ②午前9時ごろ…①の手段、エリアメール・緊急速報メール

問原子力安全対策室 ☎39・2305

▶緊急告知FMラジオ



▶エリアメール・緊急速報メールのイメージ



市町村研究会 原子力災害時の 安全対策を国に要望

県内全30市町村で構成する「市町村による原子力安全対策に関する研究会」が、実務担当者会議を開催。国から、屋内退避の運用に関する検討チームの状況や柏崎刈羽地域での緊急時の対応などの説明を受けました。

長岡市が、柏崎刈羽原発での事故を想定した被ばく線量シミュレーションを行うよう要望すると、国は「県が行うに当たり、必要に応じて専門的・技術的観点から支援する」と回答。これを受けて、県は同原発におけるシミュレーションを独自に行うことを示しました。

この他にも各市町村から、複合災害を前提と



した対応や雪国特有の生活実態を踏まえた実効性のある具体策の検討を求める意見や要望が出されました。

今後も市民の安全・安心のため、原子力安全対策にしっかりと取り組みます。(11月11日)

市町村 研究会

能登半島地震を踏まえた検証を 柏崎刈羽原発の安全対策を要望

燃料装荷の検査や屋内退避の運用に関する検討チームの状況を説明した原子力規制庁には、被ばく線量評価のシミュレーション内容などに関し

がありました。
「燃料装荷の検査や屋内退避の運用に関する検討チームの状況を説明した原子力規制庁には、被ばく線量評価のシミュレーション内容などに関し

市町村は東京電力に、原子炉に核燃料を入れる「燃料装荷」に対する住民理解への考えを質問。「燃料装荷は、安全最優先の発電所運営のために設備の健全性などを確認するもの。実績を積み上げて住民理解に尽くしたい」と回答

**住民の不安解消に向け
丁寧な説明を**

代表幹事の磯田市長は「能登半島地震以降、複合災害時の屋内退避に対する住民の不安が高まっている。議論の中で住民の声を届けていきたい」とあいさつ。各市町村の担当者からは、国や県、東京電力へ多くの意見や要望が出

されました。
県内全30市町村からなる「市町村による原子力安全対策に関する研究会」は5月10日、実務担当者会議を開催しました。

最新情報は
市ホームページで



図原子力安全対策室 39・2
305

今後も市民の安全・安心のため、原子力安全対策にしっかりと取り組みます。

県に対しては、能登半島地震により住民の不安が高まっていることから、新たに設置する有識者会議での十分な検討と広域避難計画への反映を要望しました。

でも丁寧な説明をするよう求めました。



市町村、国、県、東京電力の担当者など約70人を前にあいさつする磯田市長

原子力安全対策の 出前講座を実施しています！

長岡市原子力安全対策室では、町内会や自主防災会などを対象に、**動画や放射線測定体験キット**を活用した**出前講座を実施しています**。

原子力災害時に正確な情報に基づき冷静な対応をとるためには何が必要か、専門の講師が分かりやすく説明します。

ぜひ、お気軽にお申込みください！

原子力防災ホームページ＞市からのお知らせ＞出前講座をご活用ください

<https://portal.radiation.city.nagaoka.niigata.jp/>

屋内退避が重要と聞いたので
詳しく講師に聞いてみよう！



問 原子力安全対策室 ☎ 39・2305

原子力防災普及啓発動画を ご活用ください！

原子力災害時の基本的な行動や長岡市の原子力安全対策の取り組みをまとめたこの動画では、「**まずは、屋内退避**」をはじめとする、**万が一の時にとるべき行動**や「**基本の避難先**」などについて分かりやすく紹介！

原子力防災ホームページなどでの配信のほか、各コミュニティセンターや各支所でDVDの貸し出しも行っています。

地域防災力の向上にぜひご活用ください！

原子力防災ホームページ＞緊急時の行動＞長岡市原子力防災ガイド

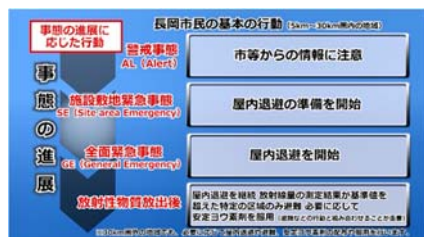
<https://portal.radiation.city.nagaoka.niigata.jp/>



【普及啓発動画内容】

本編 みんなの安全と安心を守るために～長岡市原子力防災ガイド～
(通常版・字幕版)

特典 ①放射線の基礎知識 ②原子力防災クイズ
③原子力安全対策の取り組み ④原子力防災訓練 記録映像



スマホからも
チェック！！

